
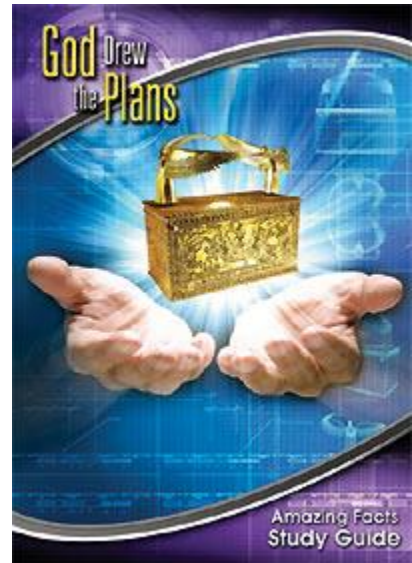


## 17. 神の救いの計画

このページのプリント 

私たちは皆、4000年前に、雄大なシナイ山の頂で、神がモーセに十戒を与えられたことを知っています。けれどもほとんどの人は、同じときに主がモーセに、今だかつて建てられたことがない最も神秘的な建物を造るためのブループリント(設計図)を与えられたことを知りません - それは聖所です。この聖所は重要であったに違いありません、なぜならイスラエルの人々は、聖所が完成するまでは約束の地に入ることができなかったからです。この特異な持ち運びのできる宮は、神の民の間に神が御臨在する場所を象徴するものであり、聖所での奉仕は、奴隷から解放された国民に、救いの計画を三次元のパノラマによって示すものでした。注意深く聖所の奥義を学ぶにつれ、イエスがどのようにして失われた人々を救い、教会を導かれるのかということが明確になってきます。聖所はまた、いくつかの預言を理解する鍵でもあります。このすばらしい聖書研究講座は、あなたに聖所の探求を促し、その隠された意味を見出させることでしよう。心をおどらせる冒険があなたを待っています！



### 1. 神はモーセに、何を造りなさいと命じられましたか？

「また、彼らにわたしのために聖所を造らせなさい。わたしが彼らのうちに住むためである。」出エジプト記 25:8

**答え：** 主はモーセに、聖所を建てるように命じられました -- それは天の偉大な神の住まれる場所として存在する特別な建物でした。

#### 聖所の概要

聖所は、優美なテントのような建物で、大きさは約 4.6 メートル× 約 13.7 メートル (1 キュービットを約 0.46 メートルとして計算)、超自然的な神の御臨在があり、そして特別な奉仕がなされる場所でした。壁は垂直に立てられたアカシヤ材で造られ、銀のソケット (日本語訳-座) にはめ込まれ、金で覆われていました (出エジプト記 26:15-19,29)。天幕は四層に重ねられた幕：麻布、やぎの毛、雄羊の皮、じゅごんの皮で覆われていました (出エジプト記 26:1, 6-14)。また、二つの部屋：聖所、至聖所があり、厚く重いベール (カーテン) が二つの部屋を仕切っていました。外庭 -- 聖所の周囲の部分 -- は、約 23 メートル× 約 46 メートルで (出エジプト記 27:18) で、青銅の 60 の柱で支えられた麻布で囲いがめぐらされていました (出エジプト記 27 : 9-16)。



神ご自身が、モーセに聖所を造る計画を与えられた。

### 2. 神は、この聖所から、神の民に何を学んで欲しいと望まれていますか？

「神よ、あなたの道は聖所にあります、だれがわれわれの神のように、偉大な神であろうか。」詩篇 77:13 欽定訳聖書

**答え：** 神の道、または救いの計画が、この地上の聖所の中で明らかにされています。聖所の中のすべてのもの、あるいは、聖所の奉仕や働きに関連しているものはすべて、イエスが私たちを救うためになされることの象徴であると聖書は教えています。つまり、私たちはこの象徴を理解するまでは、救いの計画を完全に理解することができないということです。ですから、この聖書研究講座の重要性をどんなに強調しても過ぎるということはありません。



聖所とその奉仕は、救いの計画を実際説明するためのものである。

### 3. モーセが得た聖所のブループリント（設計図）は何が基になっているのでしょうか？それは何の建物の写しですか？

「以上述べたことの要点は、このような大祭司がわたしたちのためにおられ、天にあって大能者の御座の右に座し、人間によらず主によって設けられた真の幕屋なる聖所で仕えておられる、ということである。」 「彼らは、天にある聖所にあるひな型と影とに仕えている者とにすぎない。それについては、モーセが幕屋を建てようとしたとき、御告げを受け、『山で示された型どおりに注意してそのいっさいを作りなさい』と言われたのである。」ヘブル人への手紙 8:1, 2, 5

**答え：** 聖所のブループリント（設計図）と、建築のための全詳細は、神がモーセに与えられました。それは天にある本来の聖所の写しであり、モーセの聖所の原型となっているものです。

### 4. 外庭にはどのような備品がありましたか？



3:5)。



**答え：**

動物の犠牲が捧げられたところで、聖所の外庭の入り口に入ってすぐのところにあります (出エジプト記 27:1-8)。この祭壇は、キリストの十字架を表していました。動物は究極の犠牲を払っていました (ヨハネによる福音書 1:29)。

**B. 洗盤**は、祭壇と聖所の入り口の間であり、青銅でできた大で祭司は、犠牲を捧げる前、または聖所に入る前に手と足を洗いました (出エジプト記 30:17-21 ; 38:8)。水は罪からの清め、または新生を象徴しました (テトスへの手紙



**A. 燔祭の祭壇**は、した (出エジプト記 27:1-8)に記されたイエスを象徴

きな洗面台です。こ



5. 聖所の中には、どのような備品がありましたか？



答え：  
A. パンの机 (出エジプト記 25:23-30) 生きたパンであられるイエスを象徴していました (ヨハネによる福音書 6:51)。

る福音書 9:5; 1:9)。油は、聖霊



B. 七つの燭台 (出エジプト記 25:31-40) 世の光であられるイエスを象徴していました (ヨハネによ



C. 香壇 (出エジプト

記 30:7, 8) 神の民の祈りを象徴していました (ヨハネの黙示録 5:8)。

6. 至聖所の中には、どのような備品がありましたか？



答え：契約の箱が、至聖所にあるただひとつの備品であり (出エジプト記 25:10-22)、一面金で覆われたアカシヤ材で作られた箱でした。箱の上には純金でできた二人の天使が立っていました。この二人の天使の間に位置していたのが 贖罪所 (恵みの座 - 欽定訳聖書) で (出エジプト記 25:17-22)、超自然的な神の御臨在がありました。これは天の神の御座を象徴していました (詩篇 80:1)。

贖罪所は、天の神の御座を象徴しており、それはまた、二人の天使の間に位置している。

7. 契約の箱の中には何がありましたか？



答え：十戒が入っていました (申命記 10:4,5)。それは、神の民がこれからも常に守るべき戒めとして (ヨハネの黙示録 14:12)、二枚の石の板に、神が御自分の指で書かれたものでした。しかしながら贖罪所 (恵みの座) はその上にありました、これは神の民が罪を告白し、罪から離れるならば (箴言 28:13)、祭司が贖罪所 (恵みの座) にそそぐ血によって、恵みは変わることなく神の民にそそがれるということを象徴していました (レビ記 16:15,16)。動物の血は、私たちに罪のゆるしをもたらすために流されたイエスの血を象徴しています (マタイによる福音書 26:28 ; ヘブル書 9:22)。

十戒は、契約の箱の中にあつた。それは神の御品性を象徴しており、それを神が、神の民の中に植え付けてくださる。

## 8. なぜ、旧約時代には、聖所の奉仕において動物の犠牲が捧げられなければならなかったのですか？

「こうして、ほとんどすべての物が、律法に従い、血によってきよめられたのである。血を流すことなしには、罪のゆるしはあり得ない。」ヘブル人への手紙 9:22 「これは、罪のゆるしを得させるようにと、多くの人のために流すわたしの契約の血である。」マタイによる福音書 26:28

**答え：**動物の犠牲は、イエスが血を流されることなしに、罪は決してゆるされることはないということを入り口として人々が理解するための助けとしてなくてはならないものでした。忌まわしく、身震いするような真実は、罪の刑罰は永遠の死であるということです（ローマ人への手紙 6:23）。人類すべてが罪を犯してしまいましたので、皆、死ななければならなかったのです。アダムとエバが罪を犯したとき、人類すべての死の刑罰を払うために、イエスの完全な生涯を犠牲として与えてくださるということをイエスが申し出てくださらなかったならば、アダムとエバは瞬時に死んでいたことでしょう（ヨハネの黙示録 13:8）。罪を犯してのち、神は罪人に犠牲として捧げる動物を持って来るように要求されました（創世記 4:3-7）。罪人はその動物を自分自身の手で殺さなければならませんでした（レビ記 1:4, 5）。それはむごたらしく、衝撃的なことでした。またそれは、罪の恐ろしい結果（永遠の死）の重々しい事実を、罪人の心に消すことのない印象を与えることで、救い主と身代わりを切望するようになるためでした。救い主なしにはだれも救われる望みはありませんでした。

犠牲の制度は、動物の死の象徴を通して、神が彼らの罪のために、神のひとり子を犠牲として与えてくださるということを教えていました（コリント第一の手紙 15:3）。イエスは人類の救い主であられるばかりではなく、また、罪人の身代わりにもなられたのです（ヘブル人への手紙 9:28）。バプテスマのヨハネがイエスにお会いになったとき、「見よ、世の罪を取り除く神の小羊」ヨハネによる福音書 1:29 と言いました。旧約時代、人々は救いのための十字架を待ち望んでいました。これ以外には、救いの源はどこにもありません（使徒行伝 4:12）。



動物の犠牲は、すべての人々のために御自分の命を犠牲にされたイエスを象徴していた。

## 9. 聖所の働きにおいて、動物はどのように捧げられましたか？ またそれはどのような意味があったのですか？

「彼はその燔祭の獣の頭に手をおかなければならない。そうすれば受け入れられて、彼のためにあがないとなるであろう。」「彼は祭壇の北側で、主のまえにこれをほふり、アロンの子なる祭司たちは、その血を祭壇の周りに注ぎかけなければならない。」レビ記 1:4, 11

**答え：**罪人が、犠牲の動物を外庭の入り口を持ってくると、祭司はその人にナイフと容器を手渡しました。罪人は、動物の頭に手を置き、罪を告白しました。これは罪が罪人から動物に移されたということの象徴でした。この時点で、罪人は無罪と見なされ、動物が有罪となりました。その動物はその時点で象徴的に有罪となったので、罪の報酬である死の刑罰が課せられました。自分自身の手で動物を殺すことによって、罪は無垢な動物の死をもたらし、また、彼の罪が、罪のないイエスの死を奪うことになるのだということとをありありと学んだのです。



動物の犠牲は、罪はイエスの死を裏するものであるという衝撃的な真実を教えた。

## 10. 会衆全体のために動物のいけにえが捧げられたとき、祭司はその動物の血をどうしましたか？

「そして、油注がれた祭司は、その子牛の血を会見の幕屋に携え入り、祭司は指をその血に浸し、垂幕の前で主の前に七たび注がなければならない。」レビ記 4:16, 17

**答え：**全会衆の罪のための犠牲が捧げられたときに流された血は、イエスを象徴する祭司によって聖所に運び込まれ、二つの部屋（聖所、至聖所）を隔てていた幕の前にそそがれました。至聖所の側では神のご臨在があらわされていました。これは人々の罪は除かれ、象徴的に聖所に移されたことを表しています。この祭司による血の奉仕は、天においてイエスが現在なして下さっている血の奉仕の予型でした。イエスは、私たちの罪のための犠牲として十字架で死んでくださったのちに復活され、その流された血による奉仕をして下さるために天の聖所に行かれました（ヘブル人への手紙 9:11, 12）。この地上の祭司による血の奉仕は、天の聖所で、イエスの血によって私たちの罪の記録を清められるイエスのお働きを象徴しています。それは罪人がイエスの名によって罪を告白することによってゆるされることを示すものです（ヨハネの第一の手紙 1:9）。

## 11. 聖所の働きにおいて、イエスが神の民のために奉仕なさる二つの主な務めは何ですか？私たちは、イエスの慈愛深い奉仕によって、どのようなすばらしい恩恵を受けられますか？

「わたしたちの過越の小羊であるキリストは、すでにほふられたのだ。」コリント人への第一の手紙 5:7 「さて、わたしたちには、もろもろの天をとおって行かれた大祭司なる神の子イエスがありますのであるから、わたしたちの告白する信仰をかたく守ろうではないか。この大祭司は、わたしたちの弱さを思いやることのできないようなかたではない。罪は犯されなかったが、すべてのことについて、わたしたちと同じように試練に会われたのである。だから、わたしたちは、あわれみを受け、また、恵みにあずかって時機を得た助けを受けるために、はばかることなく恵みの御座に近づこうではないか。」へブル人への手紙 4:14-16



**答え：** イエスは、私たちの罪の犠牲の捧げ物として、また天の祭司として奉仕しておられます。私たちのための犠牲の子羊、そして身代わりとしてのイエスの死、天の祭司としての絶えざる偉大な奉仕によって、二つの驚くべき奇跡を私たちのために成し遂げてくださいます：

- A.** 過去のすべての罪がゆるされ、新生と呼ばれる人生が変えられる経験をする（ヨハネによる福音書 3:3-6；ローマ人への手紙 3:25）。
- B.** 現在、そして将来も正しく生きるための力を得る（テトスへの手紙 2:14；ピリピ人への手紙 2:13）。

これらの二つの奇跡は、人を義なる者とします -- それは人と神が正しい関係になるということです。行い（自分自身の努力）によって人を義とすることは不可能です、なぜなら義は、イエスだけがなさることができる奇跡を必要とするからです（使徒行伝 4:12）。人は、自分自身ではできないことを、その人のためにイエスがしてくださると信頼することによって、義とされます。

私たちの贖いの供え物として捧げられたイエスは、私に、すべての罪がゆるされ完全に変えられた人生をもたらししてください。

真の義です。このほかのすべてのものは偽物です。

これが聖書で教えている「信仰による義」ということです。私はイエスに、私の人生の支配者になってくださることを願い、私が余すところなくイエスに協力するときに、必要な奇跡を行ってくださいと信頼することです。この義は、イエスによって私のために、そして私の内に奇跡的に完成させてくださるただひとつの



私たちの大祭司であられるイエスは、私たちに現在、そして将来も正しく生きるための力を与えてくださる。

## 12. イエスを通して私たちに提供されている義に関して、聖書が述べている六つの計り知れない偉大な約束とは何ですか？

**答え：**

- A.** イエスは、私たちの過去の罪を覆ってくださり、罪なき者と見なしてくださいます（イザヤ書 44:22、ヨハネによる福音書 1:9）。
- B.** 私たちは、初めに神のみ姿に似せて創造されました（創世記 1:26、27）。イエスは私たちが神のみ姿に回復してくださることを約束して下さっています（ローマ人への手紙 8:29）。
- C.** イエスは私たちに、正しく生きる 願い を与えてくださり、そして、それから実際にそのような生きることができるために、神の力を与えてくださいます（ピリピ人への手紙 2:13）。
- D.** イエスの奇跡によって、神の喜ばれることだけを行うことが私たちの喜びとなります（へブル人への手紙 13:20、21；ヨハネによる福音書 15:11）。
- E.** イエスは彼の潔白な生涯と贖いの死を私たちに与えてくださることによって、死の刑罰を私たちから取り去ってくださいます（コリント人への第二の手紙 5:21）。
- F.** イエスは、私たちが天に連れて行くためにお戻りになるまで、私たちが忠実であるように責任を負って働いてくださいます（ピリピ人への手紙 1:6、ユダの手紙 1:24）。

イエスは、あなたの人生に、これらすべてのすばらしい約束をいつでも実現しようとしておられます。あなたは準備ができていますか？ 今、ひざまずいて祈り、あなたの人生の主導権を握ってくださるように神に申し上げてください。イエスは決してあなたをお見捨てになることはありません。



イエスの奇跡によって、神が喜ばれることだけをするのが私の幸福になる。

### 13. 信仰によって義と認められるために、人が果たすべき役割が何かありますか？

「わたしにむかって『主よ、主よ』という者が、みな天国にはいるのではなく、ただ、天にいますわが父の御旨を行う者だけが、入るのである。」マタイによる福音書 7:21

**答え：** イエスは、私たちは父なる神の御心を行わなければならないと言われました。旧約時代、真に回心した人でも、続けて犠牲の子羊を持参し、彼の罪に対する悲しみと、主が、彼の人生のすべてを導いてくださることを心から願っていることを表していました。

今日、私たちは、正しい人になるために奇跡を行うことはできませんが、日毎にイエスに献身（コリント人への第一の手紙 15:31）、私たちの人生を支配していただけるようイエスをお招きすることによって、これらの奇跡が起こるのです。私たちは喜んでイエスに服従し、そして彼が導かれるところに従っていかなければなりません（ヨハネによる福音書 12:26、イザヤ書 1:18-20）。

罪は、私たちに自分の意のままにしたいという思いを抱かせます（イザヤ書 53:6）、それゆえにサタンが初めにしたように、主に対して反抗するのです（イザヤ書 14:12-14）。イエスに私たちの人生を支配していただくことに同意することは、ときに、目をくり抜いたり、腕を切り取るような苦痛と困難を伴います（マタイによる福音書 5:29, 30）。なぜなら罪を犯すことは習慣化してしまうので、神の奇跡的な力によってのみ勝利することができるからです（マルコによる福音書 10:27）。

多くの人たちは、自らの行いに関係なく、救われていると公言するだけで、イエスはすべての人を天国に連れて行ってくださると信じていますが、そうではありません。これはサタンの作り上げた偽りです。クリスチャンは、イエスの生き方の模範に従っていかなければなりません（ペテロ第一の手紙 2:21）。イエスの力強い血は私たちすべてに、これらを成し遂げることがおできになります（ヘブル人への手紙 13:12）。しかしそれは、私たちがイエスに、私たちの生活を完全に支配してくださるよう差し出し、たとえその道が、ときに岩だらけの険しい道であったとしても、イエスが導かれるところに喜んで従うときのみ可能となるのです（マタイによる福音書 7:13, 14, 21）。



救いにおいて私たちの役目は、心から喜んでイエスの導かれるところに従っていくことである。

### 14. 贖罪の日に関して説明していただけますか？

**答え：**

**A.** 一年に一度の贖罪の日に、イスラエルで厳粛な裁きの日（レビ記 23:27）がありました。すべての民は、自らの罪を全て告白しなければなりません。そうすることを拒む者はみな、その日にイスラエルの民から永久に絶たれてしまったのです（レビ記 23:29）。

**B.** 二匹のやぎが選ばれました。一匹は主のためのやぎで、もう一匹はアザゼルのやぎ（スケープゴート）で、サタンを象徴していました（レビ記 16:8）。主のやぎは殺されて民の罪のために犠牲の供え物としてささげられました（レビ記 16:9）。けれどもこの贖罪の日、やぎの血は至聖所に運ばれ、契約の箱の上にある贖罪所（恵みの座）の上と前に注がれました（レビ記 16:14）。この特別な裁きの日のみ、大祭司は贖罪所で神にお会いするために至聖所に入りました。



アザゼルのやぎは、神が罪の全責任を置かれるサタンを象徴している。

注がれた血（イエスの犠牲を象徴）は、神に受け入れられ、人々が告白した罪は、聖所から大祭司に移されました。それから大祭司は、これらの告白された人々の罪をアザゼルのやぎ（スケープゴート）に移し、荒野に送りました（レビ記 16:16、20-22）。一年間にわたって、垂れ幕の前に注ぐための血が聖所に移されていましたが、このような過程によって、聖所は人々の罪から清められたのです。



主のためのやぎは、我々の罪のために犠牲となられるイエスを象徴していた。

### 15. 贖罪の日は、そのほかの地上の聖所とその奉仕のように、神の大いなる救いのご計画の象徴、または予型の一部ですか？

「このように、天にあるもののひな型は、これらのものできよめられる必要があるが、天にあるものは、これらより更にすぐれたいけにえで、きよめられねばならない。」ヘブル人への手紙 9:23

**答え：** イスラエルの時代の贖罪の日の奉仕は、天の聖所におられる本物の大祭司による罪の除去を指し示しているものでした。贖罪の日には、キリストの流された血によってきよめられ、命の書に名を記されている人たちの、永遠にキリストに仕えるという決心が確認されます。イスラエルの贖罪の日 (Yom Kippur) は、この地球のためになされる最後の贖罪 (あがない) の予型でした。この年毎に行われた昔の贖罪の日から、私たちの忠実な大祭司イエスが今もなお、神の民のために天でとりなしを行い、そして、イエスの流された血潮により頼む信仰を働かせる人々の罪を取り除くために奉仕してくださっているということをお人類すべての人々は確信することができるのです。最後の贖罪は、すべての人々の人生における罪の問題を解決し、生か死に最終決定される最後の裁きに至るのです。

#### 重要な出来事

次の二つの聖書研究講座で、地上の聖所の象徴や、特に神が贖罪の日に天の聖所で成し遂げようとしておられることがどのように世の終わりの重要な出来事を予表するのかということをお学びます。

#### 裁きの日

今回の講座では、神が天の裁きの日が始まる日を定められた重要な預言の研究をします。とてもワクワクしてきますね！



イスラエルの時代における贖罪の日は、最終的な裁きの象徴である。それは宇宙全体から、永久に罪の問題が解決される。

**16. 私は、ゆるし、罪からの清め、そして現在と将来において正しく生きるための力が含まれているキリストの義を、喜んで受け取ります。**

**答え：**

- はい  
 いいえ

#### クイズ

**1. 聖所の外庭にあった備品は次のどれですか？(2)**

- 贖罪所 (恵みの座)。  
 洗盤。  
 いす。  
 燔祭の祭壇。

**2. 贖罪所 (恵みの座) に、神の御臨在がありました。(1)**

- はい  
 いいえ

**3. 七つの燭台の象徴は (1)**

- 世の光であるイエス  
 キリストの再臨  
 新エルサレムの輝く壁

**4. 聖所とその奉仕の目的は何でしたか？(1)**

- 人々が天使のことを理解するのを助けるため。  
 人々に肉を備えるために。  
 救いの計画を象徴するために。

**5. だれが聖所の設計図を作られましたか？(1)**

- ノア  
 天使  
 アロン  
 神

6. 十戒は、契約の箱の中にあります。(1)

- はい  
 いいえ

7. 殺されて、捧げられた動物は何を象徴しますか?(1)

- 聖霊  
 闘争  
 イエス

8. 聖所に基づくと、イエスはどのような二つの務めで私たちに奉仕して下さっていますか?(2)

- 王。  
 犠牲の捧げもの。  
 大祭司として。  
 宇宙の統治者として。

9. 次のどれが、地上の聖所について正しいことを述べていますか?(2)

- 三つの部屋があった。  
 それはテントのような建物であった。  
 その大きさは、500 フィート（約 150 メートル） x 1000 フィート（約 300 メートル）であった。  
 外庭（の囲い）は、青銅の柱と麻の布からできていた。  
 屋根はエジプトのタイルからできていた。  
 洗盤は至聖所にあった。

10. 信仰による義のみが、真の義です。(1)

- はい  
 いいえ

11. 信仰による義はどこから来ますか?(1)

- 人間の働き。  
 洗礼を受けること。  
 キリストにある信仰によってのみ。

12. 罪人が持ってきた犠牲の動物は、だれが殺しましたか?(1)

- 神  
 祭司  
 罪人

13. イエスが与えてくださる義について正しい文はどれですか?(3)

- 神の御姿に私たちが回復する。  
 奇跡的なことではない。  
 私たちの良き行いは、その大きな部分である。  
 私たちの過去の罪を覆う。  
 正しく生きることを願う心を与えてくれる。

14. 贖罪の日に関して正しいものは下記のどれですか?(4)

- 毎月、行われた。  
 裁きの日であった。  
 それは、ゲームと楽しみの日であった。  
 最後の裁きを象徴していた。  
 アザゼルのやぎはサタンを象徴した。  
 血は、至聖所に運ばれた。



15. 義とは、神と正しい関係にある、という意味です。(1)

- はい  
 いいえ

16. 犠牲の動物は、罪はすべての人に死の刑罰をもたらしたということを、人々が悟るための助けとなりました。(1)

- はい  
 いいえ

著作権 ; 2006 年 Amazing Facts Inc. 無断での複製、転載を禁じます。  
個人使用に限ってのみ複写可。 by [www.bibleuniversity.com](http://www.bibleuniversity.com) Bible School website.